

更生保護法人 広島県更生保護協会

会 報



『夏の果実』

第47回広島矯正管区管内矯正施設被収容者文芸作品コンクール
絵画部門金賞受賞作品（少年の部）

避暑の候、会員の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

本年五月の理事会において、当協会の理事長という大役を拝命いたしました。本年は、更生保護制度施行七十年を迎えるなか、理事長の任をお引き受けするにあたり、身の引き締まる思いをいたしております。また、こうした大きな節目を迎えることが出来るのも、これまでの会員の皆様のご協力をはじめ、保護司の皆様や、協力組織、民間ボランティアの皆様が、日々献身的に更生保護活動に取り組んで来られた賜であり、心から敬意を表します。

皆様ご存知の通り、当協会は犯罪の未然防止や再犯防止、青少年の非行防止のための支援事業の実施や教宣活動を展開しております。こうしたなかで、「犯罪をしない、させない」世の中を実現するためには何が求められているかについて自分なりに再考することがございます。

近年、格差社会と言われて久しくなるなかで、子供の貧困や家庭内DV

“幅広い視点から”
理事長就任にあたって

更生保護法人 広島県更生保護協会

理事長 松 藤 研 介

などが社会問題化しております。実は幼少期の体験や家庭環境が将来に大きな影響を及ぼすことも皆様ご承知の通りで、青少年向けの相談窓口や無償か安価で栄養価の高い食事を提供する子ども食堂を設ける取り組みが進められております。これからの更生保護活動はもう少し幅広い観点からの取り組みが期待されているのではないかと思います。

また、昨年の西日本豪雨災害から一年が経過しましたが、現在もボランティアを含む多くの皆様が復興を目指して懸命な活動をされています。このような、人と人を結ぶ絆が、次世代を担う青少年の健全な育成につながるとともに、犯罪や非行のない、誰もが安心して暮らせる社会を作るものと考えます。

当協会におきましても、様々な活動を通じてより多くの方々に更生保護についてご理解・ご支援いただけるよう努力してまいりますので、引き続きご指導・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。就任のご挨拶とさせていただきます。

広島県における再犯防止ネットワークの構築に向けて

― 更生保護法人広島県更生保護協会への期待 ―

中国地方更生保護委員会委員長

幸島 聡



更生保護法人広島県更生保護協会は、昭和三十九年に財団法人として発足されました。更生保護事業の重要性を各方面に訴えられ、本法人の礎を作られた先人の皆様的情熱と行動に心から敬意を表します。そして官民協働の要の役割を担う本法人の重要性を認識し、先人の魂を受け継ぎ育てていただきました先輩方の知恵と活動に感謝申し上げます。

特に、平成元年度から取り組まれた、会員制度の刷新が現在の法人組織の母体となっていると感じられます。当時の理事長である岡本繁氏は、陸軍軍医として従軍し、「拾った命を善意の一灯としてお捧げし、少しなりとも世のお役に立てたい」との思いから、日夜更生保護事業にご苦労されている方々がお仕事をしやすいようにと、当協会の仕事を手伝わせていただいているものです」(更生保護ひろしま号外 平成二年八月)と書かれております。岡本氏の思いが組織体制の整備につながったものと思われまます。申すまでもなく、更生保護という営み

は、対象となる人間に対する個別的な働き掛けと共に、犯罪予防活動すなわち社会に対して訴えるという両面があります。また、保護司、更生保護女性会、BBS、更生保護施設、協力雇用主という更生保護を支える方々の連携はもとより、福祉医療、就労、教育、住居等幅広い分野の皆様との連携活動が必要です。このような内外との連携を推進するためには、本法人の事業が誠に大切でございます。

平成二十八年十二月再犯の防止等の推進に関する法律が施行され、時代は令和となる中、本法人の役割にはますます大きなものがあります。

広島県における更生保護の充実強化には、本法人の発展が不可欠でございます。具体的には、広島県を始め、県社会福祉協議会等県レベルの関係団体との橋渡し役として、そして広島県の経済界、教育界等幅広い分野との連携の要として、本法人への期待は高まるばかりです。広島県における再犯防止ネットワークの構築を切に願う次第です。

法務大臣感謝状伝達式 並びに 助成金贈呈式

平成三十年七月二十三日午前十一時「ホテルセンチュリー21広島」に於いて、当協会にご支援くださる篤志家・協力者をお招きし、各感謝状の伝達・贈呈式並びに懇談会を開催した。また、平成三十年度助成先九団体への助成金贈呈式も併せて行った。当日は、広島保護観察所 瀧澤所長より、「犯罪情勢・犯罪者処遇の状況」及び



助成金交付



法務大臣感謝状伝達

び「広島県内の更生保護の概況」について講話をいただいた。篤志家と更生保護活動団体双方を交えた懇談会では、ビデオ「更生保護って何だろう?」を上映。活動への理解と永い協力を求めた。法務大臣感謝状受賞者及び助成先は次のとおり。(敬称略)

【法務大臣感謝状】

(出席者)

(株)共和保険サービス・

(二財)多山報恩会・広島県遊技業協同組合

【助成先】

(更)ウィズ広島・(更)呉清明園・広島県保護司会連合会・広島県更生保護女性連盟・広島県協力雇用主会連絡協議会・広島県BBS連盟・広島県保護司OB会・NPO法人食べて語ろう会・NPO法人ピピオ子どもセンター



所長の講話



懇談会風景

篤志寄附者

平成30年4月1日～31年3月31日

(敬称略・順不同・単位 円)

株もみじ銀行	80,000	竹井秀行	10,000	中尾建三	100,000
広島電鉄株	200,000	(有)宗藤企業	10,000	株スパーク	30,000
株中電工	100,000	中曾義孝	20,000	ウエノヤビル株	30,000
株広島銀行	100,000	中曾マリコ	20,000	(一社)広島県銀行協会	10,000
中国電力株	100,000	株東映ゴルフ倶楽部	20,000	東洋観光株	80,000
マツダ株	100,000	(社福)広島県共同募金会	600,000	福山地区更生保護協会	80,000
広島ガス株	180,000	住吉神社 森脇宗彦	30,000	田中食品株	30,000
株ザイエンス	50,000	吉田愷忠	100,000	オタフクホールディングス株	80,000
株中国新聞社	100,000	勝善寺 醍醐直喜	30,000	株シンギ	80,000
株フジタ	50,000	赤澤満税理士事務所	30,000	山陽空調工業株	30,000
(一財)多山報恩会	500,000	熊谷佳巳	80,000	株にしき堂	30,000
株共和保険サービス	200,000	(有)ネクストライ	30,000	(一社)広島腎臓機構	30,000
畠山恵美子	10,000	双葉運輸株	80,000	広島信用金庫	130,000
明和運送株	100,000	株和泉材木店	30,000	広島市信用組合	100,000
株シンコー	100,000	大栄電業株	30,000	小谷眞喜子	30,000
(一社)呉交通安全センター	100,000	株山貴	30,000	株フレンド商会	80,000
中山信弘	50,000	平石廣司	30,000	広島県遊技業協同組合	200,000
岡本忠勝	10,000	株むさし	30,000	株あじかん	50,000
株光HOTEL&OFFICE	500,000	前京子	30,000	株ダイキ	30,000
NPO 法人環境保全創生委員会	80,000	司法書士 永井幸治	30,000	森信建設株	10,000
安芸教区仏教婦人会連盟	300,000	岡崎和香子	30,000	広島駅弁当株	80,000
大野澄江	200,000	金本公認会計士事務所	40,000	株熊平製作所	80,000
渡邊繁雄	30,000	赤羽公認会計士事務所	30,000	匿名希望	1,000,000
黒田正則	10,000	田中電機工業株	80,000		

小冊子「更生保護って何だろう？」

更生保護についてマンガで解りやすく説明したものです。
地域での啓発活動にご活用ください。ご希望の方は事務局まで。

2018更生保護協会カップ
国際交流フットサル大会開催

日時 平成30年10月21日(日)
場所 広島県瀬戸内高等学校フットサルコート
参加団体 8チーム 優勝チーム: 広島インターナショナルスクール

第21回更生保護 「チャリティー音楽の夕べ」

いつも感謝

稲葉委員長 来賓挨拶



松井市長 来賓挨拶



高木理事長 開会挨拶



平成三十年十一月二十二日(木)ホテルセンチュリー21
広島に於いて、二五〇名余りのご来場者協力のもと開催した。

高木理事長の開会挨拶に続き、ご来賓者を代表して松井一實市長並びに中国地方更生保護委員会 稲葉保委員長が祝辞を述べる中、更生ペンギン「ホゴちゃん」もステージ上で華を添えた。

軽食を挟んだ後半は、三人のアーティストによる一夜限りの共演。バリトン歌手折河氏とソプラノ歌手小林氏の軽快な歌唱をピアノニスト安田氏が上手にアシスト。迫力ある歌唱と型に嵌らない軽妙なステージに会場は沸いた。



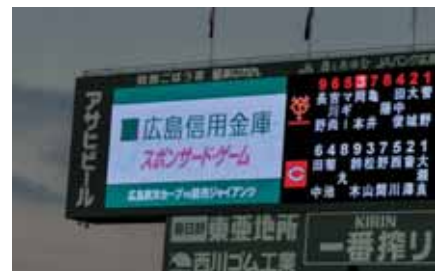
安田晃子（ピアノ） 小林良子（ソプラノ） 折河宏治（バリトン）

～格調高く、敷居は低く。
本物の歌唱と軽妙なトークでオペラ三昧～

平成三十年七月二十一日(土)広島信用金庫様のご厚意により、「社会を明るくする運動」広報活動を実施することができました。

広島県推進委員である「ホゴちゃん」を先頭にスタジアムを練り歩き、行きかう観客の皆さんに活動への理解と協力を呼びかけました。また、カープハチマキと更生保護のシンボル「黄色い羽根」を付けたホゴちゃんは、今回もちびっ子たちにモッテモテでした。

“社会を明るくする運動”を呼びかける 「カープスponsoredゲーム」



「八丁堀交差点C-visionで行きかう市民に叫ぶ！」

第68回 “社会を明るくする運動” CM動画 平成30年7/1～14



(CM動画イメージ)

更生保護サポートセンター



更生保護サポートセンター」は保護司・保護司会が、地域の関係機関・団体と連携しながら地域で更生保護活動を行うための拠点である。広島県では昨年度末、23の全地区に設置を完了しており、当更生保護協会も新設にあたって助成を行っています。

中でも平成30年8月と12月に開所した三原地区及び竹原地区保護司会から活動状況等をご紹介頂いた。

三原地区更生保護サポートセンター

三原地区保護司会 会長 藤田 宗広



三原地区更生保護サポートセンターは、三原市福祉会館4階の1室を、市の無償貸与にて平成30年7月1日に開設致しました。

三原駅より徒歩5分の距離で利便性は良いのですが、残念ながら老朽化のため来年3月末で閉館となり、現在移転先を市が検討下さっています。

故に本格的な稼動は移転してからとなりますが、対象者との面接、理事会や関連団体の会議、事務局による事務処理等を行っています。

サポートセンター開設におけるメリットは多々ありますが、最大のメリットは拠点が出来た事による組織意識の向上だと思います。

今までは何れかの役員宅か、公共施設を事前に予約する等、遠慮や手間が掛かりましたが、事が有ればサポートセンターへと簡単に集うことが出来ます。

些細な事ですすが、この定性効果は会の運営に大きく寄与しています。

来年の移転後は、今一層の組織力向上と、事業拡大を図って参りたいと考えています。



大竹地区更生保護サポートセンター

大竹地区保護司会 会長 西川 健三



大竹地区更生保護サポートセンターは、大竹市総合福祉センター「サントピア大竹」の敷地内、附属棟の一部（使用面積38.15㎡）に開設いたしました。

サポートセンターは「分かり易い場所に目立たぬように」在るのが良いと思っている。そういう意味では理想的な場所です。

この場所に決まった昨年6月より開設に向けて本格的に動き始めました。倉庫として使用されていた場所に仕切りの壁を設け、内外装をリフォーム。電気、水道、電話、エアコン等、すべて大竹市が予算を計上して下さい、部屋の使用料も無料。

更生保護に対し、絶大なご理解をいただいている大竹市には感謝しているところです。

内外装の色、扉の色は、更生保護女性会の方々に選定していただき、明るく素晴らしいサポートセンターになりました。当面、開設日は毎週月曜～木曜。9時～16時まで、10人の企画調整保護司が交代で務めて参ります。

平成30年度決算および令和元年度予算

1. 収入の部

(単位 円)

項 目	30年度決算	令和元年度予算	項 目	30年度決算	令和元年度予算
任意被保護者負担金収入	0	0	寄 附 金 収 入	9,842,000	9,525,000
その他の負担金収入	0	0	福山地区更生保護協会	800,000	600,000
補 助 金 収 入	2,015,000	1,916,000	篤 志 者 寄 附 金	120,000	150,000
全国就労支援事業者機構	94,000		共 同 募 金 会 配 分 金	600,000	600,000
日本更生保護協会	1,811,000		役 員 等 寄 附 金	8,322,000	8,175,000
広 島 県	110,000		理事・監事・評議員	3,380,000	
財 産 収 入	29,173	30,000	一 般	3,010,000	
国 債 等 利 金 収 入	29,173		チャリティーコンサート	1,932,000	
会 費 収 入	6,377,000	6,200,000	雑 収 入	43,284	0
地 区 保 護 司 会	1,405,000	特別会員 4先	特 定 助 成 金 積 立 取 崩	0	6,000,000
地区更生保護女性会	384,000	賛助会員 406先	収 入 の 部 合 計	18,306,457	23,671,000
一 般	4,588,000	普通会員 291先 (法人・個人・団体含む)			

2. 支出の部

(単位 円)

項 目	30年度決算	令和元年度予算	項 目	30年度決算	令和元年度予算
一 時 保 護 事 業	1,880,716	1,956,000	報 償 費	210,425	530,000
事 務 費	100,000	150,000	調 査 研 究 費	0	0
給 料 手 当	100,000	150,000	そ の 他	380,000	380,000
金 品 給 与 費	1,780,716	1,806,000	助 成 費	4,341,197	4,220,000
金 品 給 与 費	1,780,716	1,806,000	継 続 保 護 事 業	1,500,000	1,500,000
連 絡 助 成 事 業	12,290,851	12,910,000	一 時 保 護 事 業	100,000	100,000
事 務 費	3,147,562	4,060,000	保 護 司 活 動	1,590,697	1,420,000
給 料 手 当	2,260,800	2,600,000	更 生 保 護 女 性 会 活 動	190,500	200,000
雑 給 与	0	600,000	B B S 活 動	200,000	200,000
福 利 厚 生 費	382,588	330,000	そ の 他 助 成 費	760,000	800,000
旅 費 交 通 費	159,680	150,000	管 理 費	2,064,575	2,605,000
通 信 運 搬 費	213,971	220,000	給 料 手 当	100,000	150,000
消 耗 品 費	21,443	30,000	退 職 給 付 支 出	0	0
備 品 補 修 費	0	0	会 議 費	155,704	180,000
印 刷 製 本 費	105,480	120,000	交 際 費	56,827	60,000
雑 費	3,600	10,000	旅 費 交 通 費	106,280	130,000
啓 発 費	3,047,185	2,400,000	通 信 運 搬 費	49,391	50,000
啓 発 費	3,047,185	2,400,000	消 耗 品 費	3,356	10,000
連 絡 調 整 費	1,754,907	2,230,000	印 刷 製 本 費	51,144	50,000
継 続 保 護 事 業	0	10,000	賃 貸 料	673,552	950,000
一 時 保 護 事 業	0	10,000	水 道 光 熱 費	115,553	140,000
連 絡 助 成 事 業	34,000	40,000	雑 費	752,768	885,000
保 護 司 活 動	330,000	330,000	施 設 建 築 資 金 助 成 費	0	6,000,000
更 生 保 護 女 性 活 動	110,000	110,000	施 設 増 床 助 成 金	0	6,000,000
B B S 活 動	110,000	110,000	予 備 費	0	200,000
協 力 雇 用 主 会 活 動	100,000	100,000	予 備 費	0	200,000
機 関 紙 発 行 費	300,482	310,000	支 出 の 部 合 計	16,236,142	23,671,000
大 会 費	0	300,000			
顕 彰 式	180,000	0			

平成30年度 事業成績

更生保護事業

(1) 一時保護事業

(単位 円)

項 目	件 数	金 額
金品の給与	105件	349,716
就労支援	53件	1,431,000
合 計		1,780,716



(2) 連絡助成事業

① 助成事業

(単位 円)

助 成 先	助成内容	金 額
(夙) ウィズ広島	施設運営	750,000
(夙) 呉清明園	施設運営	750,000
(夙) ウィズ広島	一時保護	50,000
(夙) 呉清明園	一時保護	50,000
保護司会活動	活動費	1,590,697
更生保護女性会活動	活動費	190,500
広島県BBS連盟	活動費	200,000
福山保護協会	活動費	400,000
保護司OB会その他	活動費	360,000
合 計		4,341,197

② 連絡調整事業

(単位 円)

助 成 先 ・ 助 成 内 容	金 額
関係機関協議会	34,000
保護司活動研修会	330,000
更生保護女性会活動研修会	110,000
広島県BBS連盟活動研修会	110,000
広島県協力雇用主会協議会	100,000
中更協・日更協会費	380,000
第29号会報発行	300,482
平成30年度広島県更生保護功労者顕彰式	180,000
報奨感謝状・記念品	210,425
合 計	1,754,907

③ 啓発事業他

(単位 円)

項 目	金 額
第21回チャリティ音楽の夕べ	1,231,608
第68回社明運動	480,000
法務大臣感謝状伝達式並びに更生保護懇談会	114,700
社明啓発事業他	1,220,877
合 計	3,047,185



助成事業支出総計 10,924,005

令和元年度の主な事業計画

一、運営に関する事項

広島県内における更生保護活動を広く社会に知らしめ、犯罪や非行のない明るい社会を築くため、更生保護を支えている民間ボランティア、施設団体等に対する連絡助成事業及び一時保護事業を行うと共に、ご援助いただける多くの寄付者並びに会員の充実発展に寄与する。

二、事業に関する事項

事業運営を達成するために、次の事業を行う。

(一) 一時保護事業

① 更生保護事業法第2条2項各号に掲げる者に対する一時保護事業を行い、特に法により援助保護の出来ない者に対しての金品を給与し、自立更生を援助する。

② 刑務所出所者等就労支援事業、身元保障システムにかかる就労援助に係る事業を実施する。

(二) 連絡助成事業

① 更生保護事業を営むウィズ広島・呉清明園に対する連絡、調整又は助成をする。

② 保護司活動に対する連絡、調整又は助成をする。

③ 更生保護を支えている左記民間協力団体に対する連絡、調整又は助成をする。

・更生保護女性会

・BBS会

・広島県協力雇用主会連絡協議会

・その他更生保護に寄与する団体

④ 犯罪予防を図るための世論啓発その他の活動をする。

・第六十九回「社会を明るくする運動」に対して協力・援助をする。

・第二十二回更生保護「チャリティ音楽の夕べ」を開催する。

⑤ 関係機関・団体との連絡協議を図っていく。

(三) その他の事業

① 令和元年度に開催される広島県更生保護大会への参加・協力・援助をする。

② 更生保護法人中国地方更生保護協会の運営に対する協力・援助をする。

③ 機関紙「会報第三十号」を発行する。

④ その他協会の事業目的達成に必要と認められる事業を実施する。

協会人事

会長

高木 一之

令和元年五月二十八日

理事長

松藤 研介

令和元年五月二十八日

第5回 役員施設参観実施

平成三十一年二月十三日(水)

岩国刑務所を役職員十四名で見学しました。

参観先では五十分の講義の後、三十分の館内見学をした。

作業室で

はミシンを

使う重度作

業と、破魔

矢を制作す

る軽度作業

とに分かれ

ており、比

較的高齢者

は軽度作業

を担うようだ。

浴室は三十名

の入浴が可能であり、脱衣室

は時に衣類を間違える高齢者

のための工夫があった。

また施設内には第三者管理

の投書箱が受刑者のため設置

されており、刑務官がこれを見

ることはできないそうだ。

第六回施設参観は令和二年



広島県更生保護協会理事・監事・評議員・職員

令和元年8月1日現在
50音順・敬称略

役名	氏名	職業等	役名	氏名	職業等
会長	高木 一之	広島信用金庫 特別顧問	評議員	岡崎 和香子	家庭裁判所 参与員
理事長	松藤 研介	広島ガス㈱ 代表取締役社長 社長執行役員	評議員	倉田 秀孝	福山地区保護司会 会長
副理事長	林 正夫	元広島県議会議員	評議員	小谷 眞喜子	㈱呉英製作所 取締役
副理事長	吉田 愷忠	菱光産業㈱ 取締役会長	評議員	近藤 幸晴	三次地区保護司会 会長
副理事長	棕田 昌夫	広島電鉄㈱ 代表取締役社長	評議員	醍醐 直喜	勝善寺 住職
副理事長	中尾 建三	㈱中尾鉄工所 取締役相談役	評議員	高藤 忠之	東広島地区保護司会 副会長
常務理事	森本 慶治	(有)森本製作所 代表取締役・保護司	評議員	田中 岳子	田中食品㈱ 専務取締役
理事	池田 仁志	㈱フレンド商会 代表取締役	評議員	豊島 重文	元代議士秘書
理事	今井 誠則	東洋観光グループ 代表	評議員	永井 幸治	司法書士
理事	熊谷 佳巳	行政相談委員	評議員	長崎 清忠	㈱スパーク 代表取締役社長
理事	佐々木 茂喜	オタフクホールディングス㈱ 代表取締役社長	評議員	中村 琢也	広島信用金庫 人事部長
理事	佐藤 忠彦	福山地区更生保護協会 理事長	評議員	中村 義文	ダイキグループ 代表取締役会長
理事	諏訪 正照	㈱熊平製作所 取締役副会長	評議員	西田 英治	安佐南地区保護司会 会長
理事	清王 秀敏	中国電力㈱ 地域共創本部部長	評議員	西田 志都枝	東地区保護司会 会長
理事	田中 秀和	田中電機工業㈱ 代表取締役会長	評議員	貫名 賢	大栄電業㈱ 取締役会長
理事	為廣 尚武	双葉運輸㈱ 代表取締役会長	評議員	能美 直哉	山県地区保護司会 会長
理事	中島 和雄	広島駅弁当㈱ 代表取締役社長	評議員	波多野 智之	広島市信用組合 常務理事
理事	中原 好治	広島県議会議員・保護司	評議員	平石 廣司	元広島県警察本部 警備部長
理事	延川 章喜	広島県遊技業協同組合 理事長	評議員	平本 憲夫	元広島保護観察所 統括保護観察官
理事	前京 子	東亜興業㈱ 代表取締役・保護司	評議員	船木 孝哲	広島ガス㈱執行役員 総務部長
理事	森信 秀樹	森信建設㈱ 代表取締役	評議員	前川 恒策	(有)ネクストライ 代表取締役
監事	金本 善行	金本公認会計士事務所 代表	評議員	真木 徳美	㈱山貴 取締役会長
監事	水野上 広司	(社)広島県銀行協会 専務理事	評議員	松田 元	㈱広島東洋カープオーナー・代表取締役社長
評議員	赤澤 満	赤澤満税理士事務所 代表	評議員	森脇 宗彦	住吉神社 宮司・保護司
評議員	赤羽 克秀	赤羽公認会計士事務所代表・税理士・保護司	評議員	八崎 則男	竹原・大崎上島地区保護司会 会長
評議員	浅田 慶子	山陽空調工業㈱ 常務取締役	評議員	頼岡 徳在	一般社団法人広島腎臓機構 代表理事
評議員	足利 恵一	㈱あじかん 代表取締役社長	評議員	渡邊 繁雄	廿日市地区保護司会 会長
評議員	和泉 眞	㈱和泉材木店 取締役会長	評議員	渡辺 茂雄	㈱もみじ銀行 取締役
評議員	上野谷 吉禮	ウエノヤビル㈱ 代表取締役	職員	品川 敏樹	事務局長
評議員	浮田 収	㈱むさし 代表取締役	職員	栢本 佳代	事務局員
評議員	大谷 博国	㈱にしき堂 代表取締役社長	職員	中西 由美	事務局員 (定時)

更生保護法人
広島県更生保護協会
会報 第30号

〈編集発行〉

更生保護法人

広島県更生保護協会

〒730-0012

広島市中区上八丁堀3番6号

TEL (082) 221-4585

FAX (082) 221-4592

Eメール hogo@d9.dion.ne.jp

お知らせ

第22回更生保護

「チャリティー音楽の夕べ」開催

令和元年10月25日(金)18時～

ホテルセンチュリー21広島

みんな一緒に
生きていく。赤い羽根
共同募金

10月1日▶12月31日